

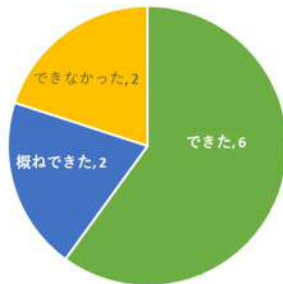
令和5年度 しまねの魚を食べようキャンペーン（イワガキ） アンケート結果

○参加飲食店向けアンケート

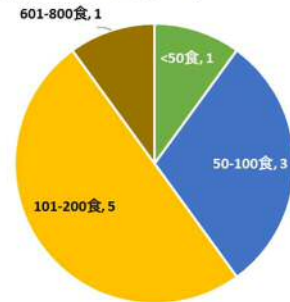
参加 19 店舗中 10 店舗から回答あり

【実施状況】

1. キャンペーン期間中、イワガキ料理を安定的に提供できましたか？

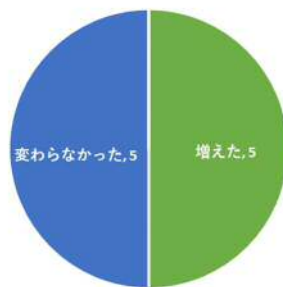


2. キャンペーン期間中のイワガキ料理の提供数を教えてください。



【来店客に関すること】

3. キャンペーン期間中にイワガキ料理の注文数に変化はありましたか？



4. コロナ禍と比べて来客数に変化はありましたか？



5. イワガキに対する来客の反応はいかがでしたか？



【流通に関すること】

6. 提供したイワガキは、どこから仕入れましたか？



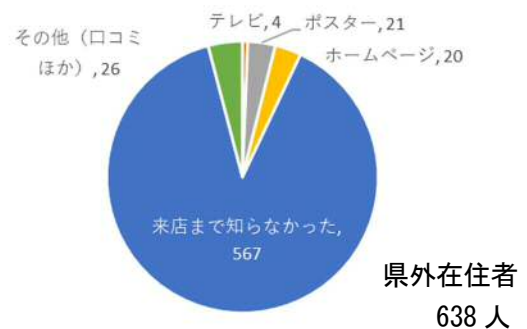
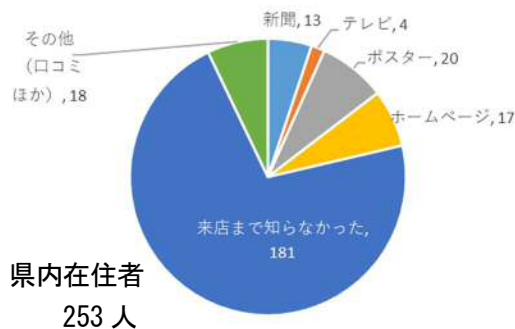
【その他】

6. 自由意見

- ・ キャンペーン期間中に隠岐産のイワガキを準備するのに苦労しました。
- ・ 今回のキャンペーンも皆様に喜んでいただきました。
- ・ プレゼント応募券がもう少し多めにあると、良かったです。
- ・ 企画は大変良いと思います。一方で、島内のイワガキが不足し、お客様に提供できなかったです。地元業者に聞いたところ、島外発送が多く、地元提供できないとのことでした。
- ・ キャンペーンを知らずに、来店するお客様が多かった。もう少しPRが必要かと思います。提供サイズのイワガキが無く、入手に苦労しました（市場にない日がありました）。

○イワガキ料理の注文者向けアンケート

1. キャンペーンをどこで知りましたか？



2. 自由意見をお願いします。

回答のあった428人のほぼ全員から、「美味しかった」など料理や企画に好評との意見

○まとめ

- ・ 参加飲食店向けアンケートでは、キャンペーン中に飲食店で概ねイワガキの安定提供ができたようです。ほとんどの飲食店で50食以上、多い所では605食のイワガキ料理が提供されました。
- ・ ほとんどの飲食店でコロナ禍と比べて来客数が戻り、半数の飲食店ではキャンペーン期間中にイワガキ料理の注文数が増加したことから、イワガキの認知度向上・消費拡大に関して、一定の成果があったと考えられます。
- ・ イワガキ料理の注文者向けアンケートでは、県内・県外在住者ともに来店までキャンペーンを知らなかった人が多く、PR不足が課題となりました。その中でも、ポスターおよび島根県のホームページ掲載を通じた集客が多かったです。